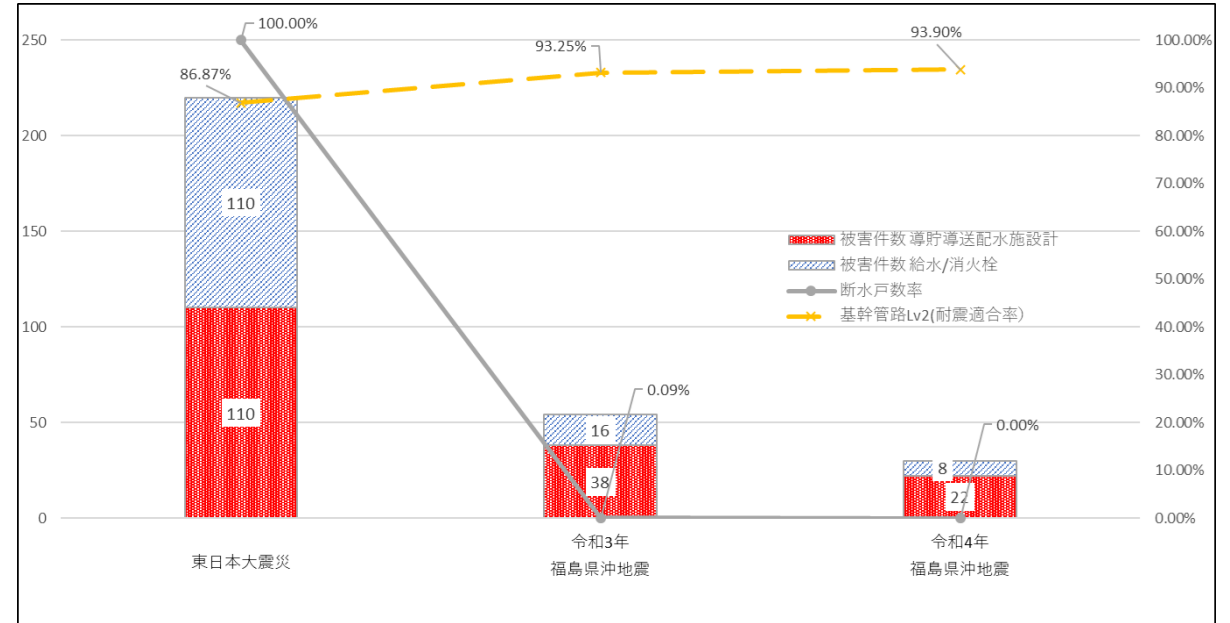


福島県沖地震被害等について

【被害状況】

項目	東日本大震災	令和3年 福島県沖地震	令和4年 福島県沖地震
発生日	2011/3/11	2021/2/13	2022/3/16
時間	14時46分	23時08分	23時36分
福島市内最大震度	6弱	6弱	6弱
被害状況			
断水期間	～3/22(12日間)	～2/14(12時間)	地震による断水はなし
断水戸数	111,779	110	0
断水戸数率	100.00%	0.09%	0.00%
被害件数	220	54	30
導送配水施設計	110	38	22
導水施設	0	1	0
送水施設	22	8	3
配水施設	84	29	17
消火栓	4	0	2
給水	110	16	8
給水施設	110	16	8
応急給水			
応援	-	-	3/17～3/24(8日間)
受援	3/14～3/21(8日間)(5事業者)	-	-
耐震化率			
基幹管路Lv2(耐震適合率)	86.87	93.25	93.90

【被害状況と耐震化の推移】



【考察】

- ・ 東日本大震災以降、基幹管路の耐震適合率が向上
- ・ 令和3年、令和4年の断水戸数率は減少(令和4年は0件)
- ・ 被害件数についても減少傾向(約6割が空気弁)
- ・ 令和7年度、基幹管路耐震適合率100%を目指す

空気弁漏水について

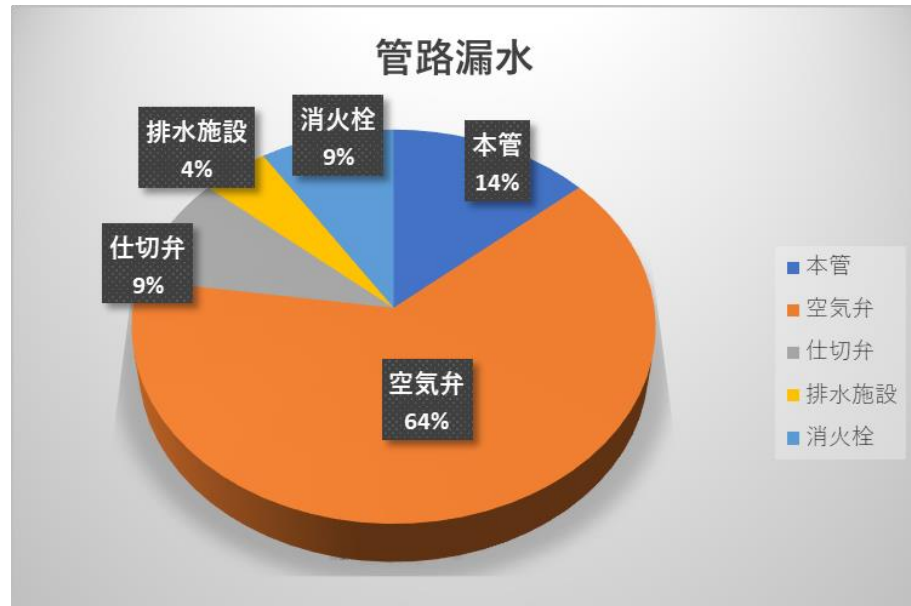
令和4年 福島県沖地震における空気弁漏水について

【空気弁とは】

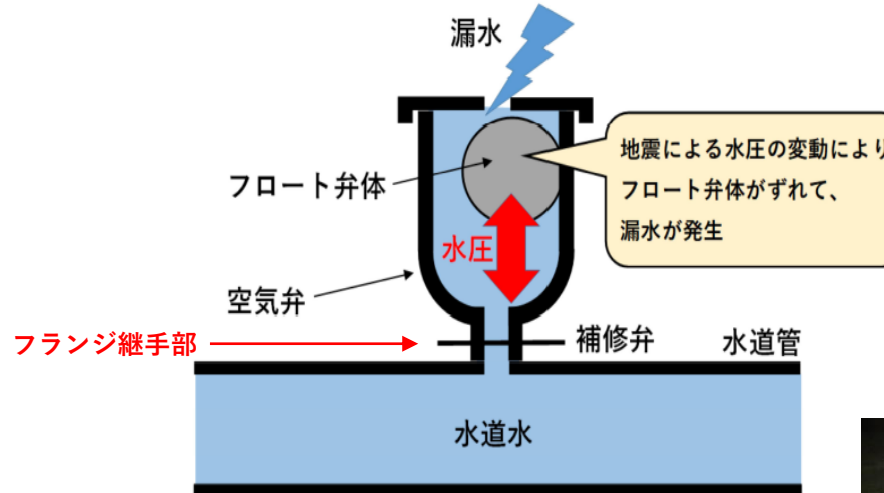
- ・ 水道管内の空気を排気・吸気する施設
(初期通水時や断水工事の際に混入した空気の排出)

【被害状況】

- ・ 管路漏水22件中、14件が空気弁漏水



空気弁漏水のイメージ



【空気弁漏水状況】



【被害の特徴】

- ・ 本体漏水(フロート弁体のずれ)が6箇所、フランジ漏水が8箇所
- ・ 今回漏水が発生した14箇所は、補修弁により止水できたことから、修繕に伴う断水はなかった

福島県沖地震に伴う相馬市支援

【被害状況】

- ・断水戸数：23,000戸(給水戸数54,000戸)
- ・断水期間：3月17日～24日(8日間)
- ・送配水管55件、給水管155件

【応急給水支援概要】

- ・支援期間：3月17日～24日(8日間)
- ・支援人員：延べ32名
2班体制(1班2名で構成)
給水タンク車2台
- ・給水箇所：市民会館、道の駅、都市公園、老人ホーム等
- ・その他：泉佐野市、名張市、白河市、稲城市、米原市、自衛隊

【応急復旧支援概要】

- ・支援期間：3月21日～23日(3日間)
- ・支援人員：延べ33名(局6名・福島地区管工事協同組合27名)
- ・修繕地区：新沼地区、岩子地区、坪田地区
- ・修繕件数：14件

【支援物資概要】

- ・配送日：3月19日
- ・支援物資：ふくしまの水(ペットボトル)
- ・数量：2,016本(1ケース24本×84ケース)

【応急給水状況】

【3/17市民会館】



【3/17角田公園】

